

分子内科学 (内科学第二)

【はじめに】

4週間で行われる分子内科学(呼吸器内科, 内分泌・糖尿病内科)の臨床実習は, モデル・コア・カリキュラムに準拠したプログラムで, クリニカル・クラークシップ(診療参加型臨床実習)を導入し, 効率よく実習を行うことを目指し, 「**学生が実際の診療チームにその一員として参加し, 診療を担当する課程で, 医師として基本的な知識・思考法・技能・態度を学ぶこと**」を目的とします。

実習に当たっては, **実際の患者を主治医と共に担当することで, 医療現場に立った時に必要とされる単なる知識・技能の習得にとどまらず, コミュニケーション能力を養うこと**を目標としている点に留意して下さい。

【実習目標】

1. 医師と患者・患者家族との信頼関係, また医師と看護師あるいはその他の医療職種との好ましい協力関係をいかに築いてゆくかを学ぶ。
2. 受け持ち患者の症例提示ができるように, 担当医, 指導医の指導のもとで, 主訴, 病歴患者診察の基本的な流れを体験する。その中で, 呼吸器内科および内分泌・糖尿病内科での診療に必要な技能について学び, それぞれの科のイメージを獲得することに努める。
3. 患者の抱える医療上の問題点を理解し, それについて考察できるようにする。
4. 問題指向システム (POS: problem oriented system) について理解し, 実行できる。

【呼吸器内科の具体的到達目標と評価方法】

- ① 受持患者を日々診察し SOAP 形式で模擬カルテを記載できる (各指導教官:20 点)
- ② 受持患者の疾患について概念, 検査, 治療などを説明できる (各指導教官:20 点)
- ③ 問診に関わった外来患者について検査, 鑑別診断などを説明できる (外来総括:20 点)
- ④ 気管支鏡検査の適応や具体的手技, 合併症につき説明できる (各指導教官:10 点)
- ⑤ 胸部レントゲンの基礎的な読影ができる (各指導教官:10 点 x 2)
- ⑥ スパイロメトリーの結果が解釈できる (指導教官:10 点)

【内分泌・糖尿病内科の具体的到達目標と評価方法】

- ① 受持患者の病歴・身体所見についてカンファレンスで発表し, 病歴要約をまとめる (10 点 × 2 = 20 点)
- ② 受持患者の病歴・身体所見・検査所見から, プロブレムリストを作成し, 今後の精査・治療方針についてカンファレンスで発表し, 病歴要約をまとめる (10 点 × 2 = 20 点)
- ③ 受持患者の問診や検査結果を踏まえ, 入院後経過をまとめ, カンファレンスで発表する (10 点 × 2 = 20 点)

- ④ 受持患者の疾患や病態から、文献を調べ、症例に応じた**考察**をまとめる (10点×2 = 20点)
- ⑤ 2週目金曜の総括時に、糖尿病・内分泌疾患の小講義および外来実習の内容について説明し、試問を受ける (20点)

【実習内容】

コア・カリキュラムの記載内容について実習を通じて学習します。患者を通じて学習できない範囲は小講義ならびに自己学習で補うようにして下さい。以下の病棟実習、外来実習を呼吸器内科は1週間ずつ(病棟1週→外来1週 or 外来1週→病棟1週)、内分泌・糖尿病内科は並行して2週間で学びます。

病棟実習

1. 学生1名につき最低1人の入院患者を受け持ち、診療チームの一員として患者の診療に参加して下さい。指導医の指導下に診察、治療計画の策定、診療記録の記載、医療スタッフへの情報伝達、カンファレンスでの症例プレゼンテーションなどを行うようにします。
2. 模擬カルテをダウンロードし、日々の診察記録を記載して下さい。模擬カルテの記載内容について毎日指導医からチェックを受けるようにして下さい。
3. 個々の学生の態度・技能・知識の到達度と合わせてチーム内での役割を与え、能力が向上すればより進んだ役割へと移行するようにします。
4. 配布例を参考に、受け持ち患者の**病歴要約 (サマリー)**を作成して下さい。具体的には指導医、病棟主治医の指導のもとで、主訴、病歴などの問診、身体所見、検査結果を整理します。疾患の診断と治療のために必要なキーとなる参考文献の検索方法について指導を受け、論文の検索を行います。その論文を参考にした上で考察を作成し、**最終日に提出**するようにして下さい。
5. 各疾患別カンファレンスに参加し、問題指向システムの実際についての学習を行い、各種検査結果の解釈と問題点の解決方法を学習するようにして下さい。

外来/見学実習

1. 指導医あるいは研修医と共に、初診患者に対して問診を聴取します。診察医・指導医と共に初診患者の診断に必要な検査をオーダーします。さらに診察医の診察を見学し、適切な問診が聴取出来ていたかを確認して下さい。
2. 発症頻度の高い疾患の診察を、指導医の指導・監視の下に行うようにして下さい。
3. 検査や治療手技がある場合、病棟・外来を問わず**可能な限り**見学するようにして下さい。
4. 呼吸器内科では1.で問診を取った症例について、**【主訴】【現病歴】【検査 (およびその解釈について)】【鑑別疾患】**などについて**病歴要約**を作成し、総括の際に**10分程度でプレゼンテーション**します。作成した病歴要約は提出して下さい。

【実習の概要と集合場所】

月曜日は **8:30** に医局医科診療医室 (中央研究棟 2 階 213) に集合して下さい。診療チームの一員として診療に参加するため、医師としてふさわしい態度と服装を心掛けて下さい。2 グループに分かれ、呼吸器内科、内分泌・糖尿病内科を各 2 週間、合計 4 週間実習します。

月曜日が祝日の場合は、火曜日 **8:30** に呼吸器内科 (病棟実習) は 6 階西病棟、内分泌・糖尿病内科は 9 階西病棟に集合してください。

【医局場所】

中央研究棟 2 階 分子内科学

TEL: 082-257-5196

【実施場所】

---呼吸器内科・内分泌糖尿病科 共通---

新患紹介・症例報告...医局医科診療医室 (中央研究棟 2 階 213)

ランチョンセミナー...医局ミーティングルーム (中央研究棟 2 階 232)

---呼吸器内科---

外来実習...内科外来診察室 (外来棟 1 階 内科スタッフスペース 2)

肺機能実習...医局ミーティングルーム (中央研究棟 2 階 232)

胸部画像講義...医局ミーティングルーム (中央研究棟 2 階 232)

呼吸器カンファレンス...5 階西病棟カンファレンスルーム

気管支鏡検査...外来棟地下1階内視鏡検査室

日々の小括および総括...医局ミーティングルーム (中央研究棟 2 階 232)または 6 階西病棟

---内分泌・糖尿病内科---

内分泌・糖尿病カンファレンス...9 階西病棟カンファレンスルーム

外来実習...外来棟 1 階内科診察室 32 番

糖尿病小講義, 内分泌小講義...9 階西病棟カンファレンスルーム

副腎静脈サンプリング...入院棟 1 階血管造影室 (検査のない場合は 9 階西病棟カンファレンスルーム)

肥満症小講義, 病歴要約提出・総括...医局ミーティングルーム (中央研究棟 2 階 232)

呼吸器内科 (6階西病棟)

病棟実習 (1週間) は呼吸器内科実習全体 7-8 人を指します

	午前		午後	
月	8:30	症例検討会 <input type="checkbox"/>	13:00	ランチョンセミナー <input type="checkbox"/> :第1週)
	10:00	6西・病棟回診	14:00	肺機能実習 <input type="checkbox"/> :第1週)
	11:00	オリエンテーション	15:00	胸部画像講義—基礎編 <input type="checkbox"/> :第1週)
			17:30	担当教官小括 (医局)
火	8:30	病棟実習	13:00	病棟実習
			16:30	呼吸器カンファレンス
			18:00	担当教官小括 (病棟)
水	8:30	病棟実習	13:00	病棟実習
			17:00	担当教官小括 (医局)
木	8:30	病棟実習	13:00	病棟実習
			15:00	胸部画像講義—疾患編 <input type="checkbox"/> :第2週)
			16:30	呼吸器カンファレンス
			18:00	担当教官小括 (病棟)
金	8:30	病棟実習	13:00	病棟実習
				呼吸器病歴要約 (入院症例)提出

外来/見学実習 (1週間) は呼吸器内科実習全体 7-8 人を指します

	午前		午後	
月	8:30	症例検討会 <input type="checkbox"/>	13:00	ランチョンセミナー <input type="checkbox"/> :第1週)
	10:00	外来実習	14:00	肺機能実習 <input type="checkbox"/> :第1週)
			15:00	胸部画像講義—基礎編 <input type="checkbox"/> :第1週)
火	9:00	外来実習	13:15	学生 A, B:気管支鏡
			14:15	学生 D:外来実習 22 診 藤高
水	9:00	外来実習	13:00	学生 C:外来実習 21 診 中島
			13:00	学生 B:外来実習 22 診 堀益
木	9:00	学生 C, D:気管支鏡	15:00	胸部画像講義—疾患編 <input type="checkbox"/> :第2週)
	9:00	学生 A:外来実習 23 診 岩本		
金	10:00	外来実習プレゼン, 総括		呼吸器病歴要約 (外来症例)提出

【呼吸器内科 担当教官】

役職	氏名	所属	
教授	服部 登	大学院 分子内科学	
教授	濱田 泰伸	大学院 生体機能解析制御学	
講師	藤高 一慶	大学院 分子内科学	(医局長)
講師	岩本 博志	大学院 分子内科学	
講師	宮本 真太郎	病院 医療安全管理部	
診療講師	中島 拓	病院 呼吸器内科	(外来医長)
助教	益田 武	病院 呼吸器内科	(病棟医長)
助教	堀益 靖	病院 呼吸器内科	(教育委員長)
助教	坂本 信二郎	病院 呼吸器内科	
助教	山口 覚博	病院 呼吸器内科	

【教務担当者 連絡先】

呼吸器内科: 堀益 靖

病気などで連絡の際は 082-257-5196 まで電話すること。

【実習にあたり特に理解しておくべき疾患】

肺がん, 肺炎, 気管支喘息, COPD, 間質性肺炎, 呼吸不全

内分泌・糖尿病内科(9階西病棟)

1週目

	午前		午後	
月	8:30 10:00	新患紹介・症例報告 病棟カンファ・オリエンテーション	13:00	病棟実習
火	8:30	外来実習(32診察室)①②/病棟実習 (月曜日が休日の場合、オリエンテーション)	13:00 16:30	病棟実習 内分泌小講義①
水	8:30	外来実習(32診察室)③④/病棟実習 (月曜日が休日の場合、外来実習①②は水曜日の31診察室)	15:30 17:00	糖尿病カンファレンス 糖尿病小講義①
木	9:00	(1班)副腎静脈サンプリング 内分泌カンファレンス	14:00	内分泌小講義②
金	8:30	病棟実習	13:00 16:00	病棟実習 肥満症小講義

2週目

	午前		午後	
月	8:30 10:00	新患紹介・症例報告 病棟カンファ, 糖尿病小講義②	13:00	病棟実習
火	8:30	外来実習(32診察室)⑤⑥/病棟実習	13:00 17:00	病棟実習 内分泌小講義③
水	8:30	外来実習(32診察室)⑦⑧/病棟実習	15:30 17:00	糖尿病カンファレンス 糖尿病小講義③
木	9:00	(1班)副腎静脈サンプリング 内分泌カンファレンス	14:00	内分泌小講義④
金	8:30	病棟実習	13:00 16:00	病棟実習 病歴要約提出, 試問・総括

外来実習：学生①③⑤⑦は8:30-10:00, 学生②④⑥⑧は10:00-11:30の時間帯に見学

病棟実習：2症例を1~2週間担当する(2~3名で1症例)。

(1班)：1班ずつ隔週で副腎静脈サンプリング見学。

内分泌カンファレンス：副腎静脈サンプリング終了後から開始

【内分泌・糖尿病内科 担当教官】

役職	氏名	所属
教授	米田 真康	大学院 糖尿病・生活習慣病予防医学講座(寄附講座)
講師	沖 健司	病院 内分泌・糖尿病内科
助教	大野 晴也	大学院 分子内科学
助教	大久保 博史	病院 内分泌・糖尿病内科
助教	一町 澄宜	病院 内分泌・糖尿病内科
助教	小武家 和博	大学院 糖尿病・生活習慣病予防医学講座(寄附講座)

【教務担当者 連絡先】

内分泌・糖尿病内科 大久保 博史

TEL: 082-257-5196, PHS:2476

【実習にあたり特に理解しておくべき疾患】

糖尿病, 脂質異常症, 下垂体疾患, 副腎疾患, 甲状腺疾患